

巻頭特集 あまひろ 旭色を楽しもう 尾張旭市の新メニュー・商品開発プロジェクト

★紅茶&いちじくグルメがまちを彩る!★

尾張旭市にあふれる多彩な魅力を表すことば、「旭色」。このキーワードのもと、市内の飲食店20店舗が創意工夫を重ね、新メニュー・商品を開発しました。新たな名物を味わいに、まちへ出かけてみませんか。



このロゴマークを
目印に、
各店舗へGO!

Instagram プレゼントキャンペーン

「#旭色」をつけてお気に入りの旭色グルメをインスタに投稿すると、
抽選でオリジナル紅茶をプレゼント!

●第1弾 2月9日~4月30日付けまでの投稿 ●第2弾 5月1日~7月31日付けまでの投稿



1ピストロyou's家

ふあふあ紅茶ロールケーキ
みかわ豚肩ロースグリル オレンジ粒マスタードソース 紅茶の香り
☎ 0561-56-3496
住 浜川町3-3-7 パストラル旭1F

2ぎやうりいかふえ華野

あさひいろのパフェ ※紅茶orコーヒー付き
☎ 0561-54-6607
住 浜川町3-6-15

3紅茶専門店 TEAS Liyn-an

尾張旭ヒールースTEA
☎ 0561-53-8403
住 庄中町1-7-2

4パンの店 ボルカ

紅茶の編みパン 紅茶のクリームメロンパン
☎ 052-779-2775
住 東山町1-2-5 アサヒビル1F

5朝ごはんカフェ ヨンヒキノネコ

ラム酒香る紅茶のどら焼きセット(季節のフルーツ入り)
☎ 052-799-8360
住 大塚町2-1-1 グレイスビル1F

6ぼっと・すー・る・ふー

ライ麦ワッフルといちじくソース
☎ 0561-59-5069
住 城山町向ヶ丘84-1

7レストラン SKYWORD

手作りハンバーグ いちじくソース
アイスクリーム いちじくソース
☎ 0561-54-7001
住 城山町長池下4517-1スカイワードあさひ7F

8パティスリー-EISENDO 尾張旭店

ケーキ屋さんのスコーン
☎ 0561-42-6616
住 東印場町4-5-14

9ふらんす菓子屋エミリー

紅茶とくるみのタルト
☎ 0561-54-0756
住 緑町緑ヶ丘27

10菓子処 おかしの実

蜂蜜ゆず紅茶餡 旭色 旭のあめ
☎ 0561-52-6500
※問い合わせは、尾張旭まち案内まで

11和菓子処 三好屋老泉

尾張旭のいちじく美人
☎ 0561-82-8891
※瀬戸店もしくは尾張旭まち案内内他、
尾張旭市内取り扱い店にて販売

12miu crepe cafe

季節のフルーツといちじくジャムのクレープ
☎ 080-3654-4317
※キッチンカー販売。営業日時・場所は
Instagramにて。@miucrepecafe

13ばんやさん kiki

チョコレート プリオッシュ
☎ 0561-52-9366
住 東大道町原田2510-1

14インドレストラン PARIWAR

マサラチャイ クルフィー
☎ 0561-51-0877
住 新居町上の田2883-1

15台湾料理 萬来館 尾張旭店

揚げ海老の紅茶炒め 揚げナスの紅茶炒め
☎ 0561-54-1668
住 東大道町原田2554-1

16高砂ベルシュ

いちじくバウンドケーキ
☎ 0561-52-1251
住 南本地ヶ原町3-79

17およねたい焼き 尾張旭店

いちじくたい焼き
☎ 0561-55-5146
住 北本地ヶ原町2-114 トップワン本店

18Café boaco カフェぼあこ

いちじくのミニパフェ ※夏季限定
紅茶のシフォンケーキ 谷口農園のいちじくジャム添え
☎ 0561-53-5501
住 南本地ヶ原町3-85 楠乃木パークハイツ1F

19Sorami Cafe

豚スペアリブの紅茶塩麹焼き
☎ 0561-65-3205
住 南栄町旭ヶ丘37-3

20食品スーパー

生鮮館やまひこ 尾張旭店
フルーツサンド、フルーツティーなど日替り商品
☎ 0561-56-3120
住 狩宿町4-59

information 尾張旭市地域の魅力商品創出事業 実施主体/尾張旭市 事業運営受託者/一般社団法人尾張旭市観光協会 協力/瀬戸信用金庫

【問い合わせ】一般社団法人尾張旭市観光協会 /尾張旭まち案内 尾張旭市東大道町原田34-1 グリーンシティビル1階
電話番号/0561-52-6500 営業時間/10:00~18:00 休み/木 WEBサイト/https://owariasahishi.com/asahiro/



試作品意見交換会には、各店主が工夫を凝らしたオリジナルのメニュー・商品が出そろいました。同じ素材を使っても、それぞれの技術を加えることでアレンジは無限

業者を募集したところ20店舗が手を挙げました。観光協会の伊藤幸子事務局長は「市から話を聞いたときは、まちを盛り上げられるなら、ぜひ協力したいと思いました。普段の業務で忙しいなかの新メニュー開発は大変だったと思いますが、店主の方は前向きに取り組んでくれました」と振り返ります。

メニュー内容については観光協会、価格や売り出し方など経営面については中小企業診断士への相談も受け付けるなど、全面的にサポート。10月には新メニュー・商品の試作品意見交換会を開催しました。「交換会では、店舗同士で情報交換をしてみました。飲食店が一堂に介することは少なく、交流の機会になったよう良かったです」と村上さん。

店内で食べるメニューのほか、ギフトやお土産、テイクアウト商品もあり、日常のいろいろなシーンで楽しめます。香り高い紅茶は、スイーツやパンと相性抜群。「紅茶ゼリーの入ったパフェはさっぱりして食べやすいですよ」と伊藤さんも太鼓判を押します。また、海老やナスの紅茶炒め、紅茶入りソースを添えた豚肉のグリルなど、食事メニューにも紅茶が取り入れられています。「ほんのり香る紅茶が、いいアクセントになっています」とのこと。

「旭色」は、尾張旭市の活性化をめざすキャンペーンのキーワード。「旭」の漢字を二つに分けると「九日(このか)」と読めることから、「アコ(尾張旭市)のカラー色」として、まちの多彩な魅力を表現しています。

市の名物といえば、「紅茶」と「朝採り完熟いちじく」。市内の飲食店がこの2つを使い、新メニュー・商品を開発し、2月9日(火)から(休みの店舗は次の営業日から)販売します。

「新型コロナウイルス感染症により、市内の飲食店は大きな影響を受けました。こんなときだからこそ、まちの魅力を生み出し市内外から人を呼び込む準備をしたいと考えました。今回のキャンペーンを通して積極的に市のPRをしたいです」と話すのは、尾張旭市市民生活部・産業課の村上幸歩さん。「インパクトがあり、尾張旭市らしさを表せるキーワードとしました。キーワードはキャンペーンの核となるため、話し合いを重ね、決定には時間がかかりました」。

また、新商品や外観、ロゴ、雰囲気などから、店舗ごとにイメージカラーを設定。それぞれのカラーが混ざり合って彩りとなり、まちの魅力を高めていきます。

今回のキャンペーンは市が主体となり、一般社団法人尾張旭市観光協会が運営します。昨年の夏、参加事

いちじくを使ったメニューも多彩。尾張旭市の朝採り完熟いちじくは、木の上で完熟させてから収穫するため、甘みが強いのが特徴です。収穫の時期は夏から秋ですが、ジャムや甘露煮などを使い1年を通じて提供できる商品もあります。手軽に楽しめるドリンクゼリーは、食物繊維が豊富ないちじくにコラーゲンをプラス。健康にも美容にもうれしい一品です。

伊藤さんは「魅力的な商品がそろっているのが、店舗に足を運んで、新しいメニューを楽しんでいただきたいと思います。インスタグラム投稿によるプレゼントキャンペーンも実施予定です。SNSを通して市外へのPRもできればと思います。尾張旭市の名物として、長く愛される商品になれば」とキャンペーンへの期待を語ってくれました。